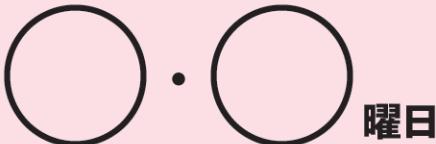




燃やせるごみ

処理施設に運び、焼却処分します。焼却灰は埋め立てています。
大津市では焼却熱を利用して発電をしています(サーマルリサイクル)。

収集日 毎週2回



出し方 大津市指定ごみ袋に入れて、集積所へ出してください。

※長さ40cm以上の大きさまたは重さが5kg以上のものは「大型ごみ」です。

●生ごみ

調理くず、食べ残し、茶殻、
果物の皮など



十分に水をきって出してください。水をきることで、大幅なごみの減量になります。また、悪臭や集積所の鳥獣による被害の予防になります。

●木質ごみ

木製品、板、棒、草木くずなど



枝や木くずは長さ40cm未満、太さ5cm未満に切ったうえで、指定袋に入れてください。

●プラスチック類

ビデオテープ、CD・DVD、
プラスチック製のおもちゃ、
歯ブラシ、小さなバケツ、
小さなプランター、
使い捨てライターなど



- ・大きなものは、長さ40cm未満に小さく碎いて出してください。
- ・使い捨てライターは、中身を空にして出してください。
- ・電池で動くおもちゃ等は、電池を取り外して燃やせないごみに出してください。※電池はP23参照

●ゴム・皮革製品 繊維類

靴、かばん、古布、古着、
まくらなど



- ・古布や古着はできるだけ地域の集団資源回収に出してください。
- ・大きいものは40cm未満に切ったうえで、指定袋に入れてください。

●草



- ・土を落としてください。
- ・長さ40cm未満に切ってください。
- ・よく乾かしてから指定袋に入れてください。



●汚れたプラスチック 製容器包装

納豆のパック、
レトルトカレーのパウチ、
わさびのチューブ、
ソースのボトルなど



- ・プラマークが付いていても、汚れや匂いがないものは「燃やせるごみ」に出してください。
- ・プラマークがついていてきれいなものは、「プラスチック製容器包装」に出してください。

●資源化できない紙類

紙コップ、紙おむつ、ティッシュ等の紙くず、資源化できない紙ごみ（匂いや汚れのついた紙、感熱紙、昇華転写紙（うすいピンク色）など）



ポイント

- 新聞、雑誌・雑がみ、段ボールは地域の集団資源回収または「紙ごみ」に出してください。
- 紙おむつは、汚物を取り除いて指定袋に入れてください。（汚物はトイレに流してください。）

●その他

カイロ、湿布、保冷剤
乾燥剤など



カイロ

保冷剤

在宅医療廃棄物

※詳しくはP.16参照

ビニールバッグ類、チューブ・カテーテル類、脱脂綿、ガーゼなど
(注射器や感染性のあるものについては、医療機関等にご相談ください。)

燃やせるごみ

出し方の注意点



- 油類は布や紙にしみこませるか、固めてから指定袋に入れてください。
(液状のままボトルなどに入れて出さないでください。)
- 生ごみの水はしっかりきって出してください。
- 資源になる紙やプラスチック製容器包装を混ぜないでください。
- 長さ40cm未満で、重さは5kg未満にして出してください。
それ以上のものは「大型ごみ」に出してください。

燃やせるごみの減量をお願いします!

生ごみは必ず水きりを！

生ごみの約60%は水分といわれています。
ごみ袋に入る前に水をきることで大幅に量を減らすことができます。
また、悪臭や腐敗を減らし、ごみ集積所のカラスなどの鳥獣による被害を予防できます。



食品ロス(食べ物のムダ)をなくす

捨てられている食品のうち、本当は食べられるものが3分の1にものぼるといわれています。不要なものを買わない、作りすぎない、残さないなど、計画的な購入をお願いします。

